

# 第1章 総説



資源化センター

# 第1章 総 説

## 1. 豊橋市の概況

本市は、愛知県の東南端に位置しており、東を静岡県に接し、南は太平洋、西は三河湾に面し、海・山・川の自然に恵まれた温暖な気候風土のところである。

この地方は、古くは穂の国と呼ばれていたが、大化の改新の頃三河の国に統合され、鎌倉時代には豊川に橋が築かれたことから、今橋と言われるようになった。

その後、戦国時代の攻防の中で地名を吉田と改称、江戸時代には城下町として、また東海道五十三次34番目の宿場町として当代交通の要衝となり、更に豊川の水利と渥美湾における海運は物資の集散地としてその発達を助けてきた。

明治2年吉田藩を豊橋藩と改め、明治22年の町制施行を経て、明治39年市制を施行し、県下2番目の市として誕生した。更に、昭和7年には隣接町村を合併し、蚕糸の町・軍都として栄え、全国に名声を博した。

以来、太平洋ベルト地帯の中間に位置した恵まれた地理条件の下、工業整備特別地域、農業経済圏などの指定に基づく開発、整備が行われてきた。また、昭和47年には豊橋港が開港し、近年では、外国企業が相次いで進出を決めるなど国際貿易港として脚光を浴びており、東三河の中心都市として基盤整備が着実に進んできている。

さらに、平成11年4月1日、「中核市」へと移行した本市は、豊かな自然と人間味あふれる環境のもと、市民一人ひとりが生きがいを持って生活できるような地域社会を形成するため、「人間性の尊重と市民生活優先」を基本理念とし、「豊かで住みよい緑と人のまち豊橋」を実現することに努めている。

### ・市 制

明治39年8月1日

### ・市役所の位置

豊橋市今橋町1番地 東経 137度23分27秒 北緯 34度46分10秒

### ・市の広さ（平成16年4月1日現在）

面積 261.36km<sup>2</sup> 東西 17.8km 南北 23.9km

### ・世帯数、人口（平成16年4月1日現在）

137,349世帯 375,360人